

第 40 回日本助産学会学術集会

開催趣意書・協賛募集案内

会 期： 2026 年 9 月 5 日（土）～ 9 月 6 日（日）

会 場： 同志社女子大学 京田辺キャンパス

大会長： 眞鍋 えみ子

（同志社女子大学看護学部教授）

ご挨拶

ご挨拶

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より本学会の事業に格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

この度、第40回日本助産学会学術集会を京都の地で開催させていただくことになりました。会期は、2026年9月5日（土）・6日（日）です。開催形式は現地開催を目指し、多くの仲間に足を運んでいただき、対面での活発な交流が図れることを期待して、現在準備を進めております。

今回の学術集会のテーマは「助産マインドの継承 故きを尊び新しきに挑む研究・教育・臨床」です。マインドとは心、精神、意識、知性を意味しており、助産マインドは助産学の研究者、教育者、臨床家として、それぞれの視点やアプローチで、探求心を持ちながら物事に取り組む姿勢や考え方と考えています。人生100年時代においてベテラン世代の役割は、知識伝承や後進育成と考えます。そのなかで一人一人が助産学の知の発信者として、マインドをどのように伝えていくのか。一方、受信者は先任者のマインドを大切に継承し、さらに発展させるにはどうすればよいかを考える機会にしたいと考えております。特別講演、シンポジウム、交流集会、ハンズオンセミナーに加え、京都の伝統文化にも触れる学術集会となるようにプログラムを企画検討しております。さらに今回は、本学会の40周年記念事業も企画しており、多くの参加者を得ることができると考えております。

会場となる同志社女子大学は、2026年に創立150周年を迎えます。同志社の創立者である新島襄によって京都看病婦学校と同志社病院が1887年に設立されました。日本で2番目に歴史のある看護婦養成機関で、アメリカ人宣教師によって近代的な医療や看護が教授されました。後に同志社は経営上の問題から看病婦学校の経営を移譲し、それを譲り受けた医師・佐伯理一郎により京都産婆学校（後の平安産婆学校）が併設されました。このように看護師および助産師教育の志と伝統を継ぐ本学の節目と本学会の周年記念学会開催の一致に不思議なご縁を感じています。

本学術集会の開催にあたりましては、参加登録費をもって運営すべきですが、学会の自助努力だけでは開催が厳しい状況です。学術集会において最新の情報を参加者の皆さまに提供し、有意義な学術集会とするために本学術集会の趣旨にご賛同賜り、お力添えを賜りたく心よりお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

謹白

2025年10月吉日
第40回日本助産学会学術集会
会長 眞鍋えみ子
同志社女子大学看護学部教授

開催概要

- 会議名称** 第40回日本助産学会学術集会
- 会 期** 2026年9月5日(土)・6日(日)
- 会 場** 同志社女子大学 京田辺キャンパス ※現地開催
- 大 会 長** 眞鍋 えみ子 (同志社女子大学看護学部教授)
- テーマ** 「助産マインドの継承 故きを尊び新しきに挑む研究・教育・臨床」
- 参加者** 約1,450名 (予定)
- プログラム (予定)**
会長講演、特別講演、シンポジウム、CLoCMiP 必須研修、ワークショップ、ハンズオンセミナー、交流集会、一般演題 (口演、ポスター)、共催セミナー、その他 指定講演 等

運営事務局 (問い合わせ先)

株式会社インターグループ
〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-20-1 インターグループビル
TEL : 06-6372-3052 FAX : 06-6376-2362
E-mail : jam40@intergroup.co.jp

運営所要経費概算

■収入の部	金額
1 参加費収入	¥16,620,000
2 共催セミナー収入	¥1,100,000
3 展示収入	¥1,716,000
4 広告収入	¥869,000
5 寄附収入	¥60,000
6 開催準備金	¥2,500,000
合計	¥22,865,000

■支出の部	金額
1 会議準備費	¥5,994,250
2 大会当日運営費	¥14,121,687
3 事務費	¥330,000
4 業務管理費	¥1,060,000
5 消費税	¥1,359,063
合計	¥22,865,000

共催セミナー募集要項

- ◆開催日時 2026 年 9 月 5 日(土)・6 日(日)
- ◆開催形態 第 40 回日本助産学会学術集会との共催
現地開催

◆共催費および会場詳細 ※共催費は税込

ランチョンセミナー	550,000 円
スイーツセミナー	550,000 円

(1) 共催費に含まれるもの

- ・ 講演会場費/付帯設備費（机、椅子、ステージ等）
- ・ 音響関係費/照明関係費 ・ 会場機材費（本学術集会で使用している設置済み機材）
- ・ PC 発表用機材（スクリーン、プロジェクター、講演台上 Windows PC 1 台）
- ・ レーザーポインター ・ マイク（座長席/演者席/客席）

(2) 共催費に含まれないもの

上記以外の経費は別途共催会社様にてご負担をお願いいたします。

（例）座長・講師控室延長使用料、控室機材、共催セミナー参加者飲食費（弁当・お茶等）、講師等飲食費、講師旅費・謝金・宿泊費、看板装飾、運営人件費、印刷物制作費、収録、同時通訳機材など

◆プログラム編成について

- ・ テーマ、座長、演者の選定については、貴社と事務局との合意の上で決定することといたします。
- ・ 演者抄録についても会期 1 カ月前までのご提出をお願いします。HP の Web 抄録集に掲載いたします。

◆搬入出について

- ・ プログラム確定後、別途お送りする実施要綱をご参照ください。

◆申込締切 2026 年 2 月 27 日(金)

◆共催費の支払方法

お申込受領後、請求書を発行させていただきます。

◆申込先

大会 HP「協賛・展示・広告・寄付金募集」(<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jam40>)
にございます、お申し込みフォーム (<https://forms.gle/QSou9ZYNfFZTPSwf8>) よりお申し込みください。

◆透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術集会共催セミナーに要した費用（共催費、料飲費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので予めご了承ください。

企業展示 募集要項

1. 企業展示について

- ◆**出展資格** 本学術集会の趣旨をご理解いただける、助産関連の機器・薬品・試薬・書籍・システムサービスなどの販売・取扱企業および団体
- ◆**展示会場** 同志社女子大学 京田辺キャンパス 恵真館 2F アリーナ
- ◆**出展料**

小間タイプ	出展料（税込）	小間仕様
商業展示 （10～15 小間募集予定）	110,000 円	・バックパネル（システムパネル） ・社名板 1 枚（文字のみ、全角、スミ 1 色） ・展示机（白布付）1 台 ・パイプ椅子 ※電源はオプション
書籍展示 （1～3 小間募集予定）	22,000 円	・1 小間＝机 1 本 ・書籍展示かどうかの判断は本大会長が決定 ・特別電気工事費、電気使用料は別途ご請求

※上記仕様以外の備品をご希望の場合はオプションとなりますので、後日配布の「出展マニュアル」および「オプション申込書」をご確認ください。

◆小間割

出展小間の配置などは申込締切後、主催者にて決定いたしますのでご一任願います。

2. お申込みについて

- ◆**申込方法** 大会 HP「協賛・展示・広告・寄付金募集」
（<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jam40>）にございます、
お申し込みフォーム（<https://forms.gle/QSou9ZYNfFZTPSwf8>）より
お申し込みください。

- ◆**申込締切** **2026 年 5 月 8 日(金)**
※ただし、スペースに限りがございますので満杯になり次第締切らせていただきます。

- ◆**取 消** 申込後は、主催者が不可抗力と認めた場合以外、取消はいたしかねます。
やむを得ず出展の取消や内容変更を行う際は、その理由を明記した文書を
提出して了承を得てください。なお、出展社の都合による申込み取消の場合
は、以下のキャンセル料を申し受けます。
2026年5月8日（金）まで申込料金の50%、5月9日(土)以降100%

◆その他

- ・ 各出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

◆透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術集会に要した費用（出展費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

広告募集要項

- ◆媒体名 第40回日本助産学会学術集会 プログラム集
- ◆発行部数 1,450冊（予定）
- ◆仕様 B5縦 表紙カラー・内面モノクロ
- ◆募集企業数 約13社（製薬企業・医療機器製造企業・医書出版企業等）
- ◆制作費 760,000円

◆広告料金（税10%込）

掲載箇所	仕様	募集数	広告費	備考
後付1頁	モノクロ	1社	99,000円/社	
後付1/2頁	モノクロ	12社	55,000円/社	

◆申込締切 2026年4月24日（金）

◆原稿提出締切 2026年4月24日（金）

- ・広告原稿はE-mailにて運営事務局までご送付ください。アウトライン化されたデータにてご入稿ください。
- ・ご提供いただいたデータ及びメディアは使用後、運営事務局にて破棄もしくは返送いたしますのでご了承ください。

◆広告掲載料のお支払いについて

申込受領後、請求書を発行させていただきます。

◆申込先・原稿送付先

大会 HP「協賛・展示・広告・寄付金募集」(<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jam40>)
にございます、お申し込みフォーム(<https://forms.gle/QSou9ZYNfFZTPSwf8>)よりお申し込みください。

◆透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術集会に要した費用（広告費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

広告募集要項

◆媒体名 第40回日本助産学会学術集会 ウェブバナー広告

◆仕様 ホームページバナー広告

◆募集企業数 2社（製薬企業・医療機器製造企業・医書出版企業等）

◆広告料金（税10%込）

掲載箇所	仕様	募集数	広告費	備考
ホームページバナー広告	カラー	2社	55,000円/社	

◆申込締切 2026年7月3日（金）

◆広告公開期間

お申込みいただき、原稿提出・お支払い確認後に掲載開始いたします。

◆原稿提出様式

- ・ファイル形式：JPG, PNG, GIF
- ・ファイルサイズ：ホームページバナー：横160ピクセル×縦40ピクセル
- ・バナー遷移先URL：バナークリック時の遷移先ページのURLをご提出ください。
- ・提出方法：Eメールで運営事務局宛に上記ファイルをご提出ください。

◆原稿提出締切

- ・配信サイトバナー：2026年7月3日（金）
- ・ホームページバナー：お申し込み後から受付、支払い確認後反映

※ご提供いただいたデータは使用後、運営事務局にて破棄いたしますのでご了承ください。

◆広告掲載料のお支払いについて

申込受領後、請求書を発行させていただきます。

◆申込先・原稿送付先

大会HP「協賛・展示・広告・寄付金募集」(<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jam40>)に
ございます、お申し込みフォーム(<https://forms.gle/QSou9ZYNfFZTPSwf8>)よりお申し込み
ください。

広告原稿は運営事務局（問い合わせ先）までご提出ください。

◆透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術集会に要した費用（広告費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

寄附金募集要項

◆名 称 第 40 回日本助産学会学術集会 寄附金

◆寄附金の目的 第40回日本助産学会学術集会の運営費用

◆目標金額 60,000円

◆申込締切 2026年9月6日(日)

◆寄付金振込方法

申込受領後、請求書を発行させていただきます。

※寄附については、個人・法人を問わず、免税措置はございません。

※振込手数料はご負担ください。

◆申込先

大会 HP「協賛・展示・広告・寄付金募集」(<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jam40>)
にございます、お申し込みフォーム (<https://forms.gle/QSou9ZYNfFZTPSwf8>) よりお申し込みください。

◆透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術総会（寄附金）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。